

海岸林緊急調査中間報告会

海岸林の再生に向けて



2011・国際森林年

日時：2011年10月17日(月) 午後1時から3時まで

場所：ホテル東日本 青雲の間(盛岡市大通り3丁目3-18 定員約60名)

ホテル駐車場 3時間無料(クロステラス駐車場、割引有り)

参加費無料 事前予約不要

趣旨：東日本大震災で大きな被害を受けた海岸林の再生を図るため、海岸林調査報告会を企画しました。震災後、さまざまな海岸林被害調査が行われてきましたが、いまだ途中段階です。しかし、これまで何がわかり、何が再生への障害になるのか、森林総合研究所が関わってきた調査を中心に中間報告し、早い段階で多くの方々と情報を共有したいと思っています。海岸林再生に向けては、今後も長期にわたる粘り強い研究と実践活動が必要です。マツ枯れも北上中です。マツの苗木の確保も必要です。何より被災地の復興のシンボルとして、かつての白砂青松を取り戻すために、多くの関係者の協力が必要です。

●プログラム

13:00 挨拶：森林総合研究所 東北支所長 山本 幸一

13:05 趣旨説明：森林総合研究所 東北支所 地域研究監 新山 馨

13:10 講演：「海岸林被害の実態と海岸林の評価」
森林総合研究所 気象害・防災林研究室長 坂本知己

13:30 講演：「海岸林被害の実態：リモセンから」
岩手県林業技術センター 研究部 小澤洋一

13:50 講演：「シミュレーションによる海岸林の津波減衰機能の評価」
森林総合研究所 気象害・防災林研究室 野口宏典

14:10 講演：「海岸林津波被害への東北支所の研究対応」
森林総合研究所 東北支所 中村克典・星野大介

14:30 講演：「高田松原、奇跡の一本松を次世代に」
森林総合研究所 林木育種センター 東北育種場 笠井史宏・春原武志

14:50 討論

15:00 終了

●主催：(独)森林総合研究所 東北支所

●お問い合わせ先：(独)森林総合研究所 東北支所 連絡調整室 019-648-3930



〒 020-0123 岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷92-25
(独)森林総合研究所 東北支所